

激動するヨーロッパ情勢と EUの将来



【講演概要】

講演では今日のヨーロッパ情勢と展望をお話しします。20世紀後半、西欧諸国は世界大戦を反省し、EUをつくって団結し、5億人の単一市場、3億人の単一通貨ユーロ圏をつくって繁栄しました。

しかし、21世紀EUは28カ国に拡大し、まとまりが悪くなりました。最近では、ユーロ危機、ギリシャ問題、難民大量流入、イギリスのEU離脱など、危機が連続し、先進国でも「反EU・反ユーロ」の極右ポピュリスト政党が伸びて、政治も動揺しています。20世紀からの経済統合の歴史を振り返りながら、最近の危機を考え、展望を示したいと思っています。

講師 田中 素香 (たなか そこう)

中央大学経済研究所客員研究員
東北大学名誉教授

共著 『ユーロ危機とギリシャ反乱』(岩波新書)

『ユーロ 危機の中の統一通貨』(岩波新書)

『現代ヨーロッパ経済(第4版)』(有斐閣、共著)

『拡大するユーロ経済圏』(日本経済新聞出版社)

『欧州統合』(有斐閣)など

専門分野 ヨーロッパ経済論
ヨーロッパ統合論

定員 **100名**

事前申込制

無料

日時
会場

2017年6月3日(土)

14:00~17:00(受付は13:30~)

大阪商業大学 4号館2階424教室

【お申込み方法】

チラシ裏面にご記入のうえ、FAX・郵送またはEメールにてお送りください。
(詳細は裏面をご参照ください。)

【定員】

100名(先着順)*

【主催】

大阪商業大学比較地域研究所

【後援】

日本政策金融公庫



※お申し込み後は、当日直接会場へお越しください。
定員超過など、受講いただけない場合にのみご連絡いたします。

